

新型コロナウイルス感染症 課外活動のガイドライン

第1版 令和3年2月

山 形 大 学

(目 次)

1. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) における山形大学の課外活動の活動指針

(P 3)

2. 新しい生活様式に則した感染症対策 (P 3)

3. 課外活動を再開するために (P 4)

4. 外部のイベント・大会等への参加 (P 6)

5. イベント主催 (P 9)

6. 課外活動の特例申請について (P 1 3)

7. 参加予定者 (外部イベント、大会等) (P 1 7)

8. 課外活動の記録 (P 1 8)

【 各キャンパス課外活動担当の連絡先 】

▶ 小白川キャンパス 学生・キャリア支援課課外活動担当

(gskagai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

▶ 飯田キャンパス 学務課学生支援担当 (igagak1@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

▶ 米沢キャンパス 学務課学生支援担当 (kougakusei@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

▶ 鶴岡キャンパス 学務課学務担当 (nogaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp)

1. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における山形大学の課外活動の活動指針

課外活動

レベル	活動状態	備考
0	・ 通常どおり	
1	・ 感染症対策の徹底をした上で通常どおり	・ 感染対策が不十分又は本学の行動指針 ・ 注意喚起等に反する行為を行ったサークル等に対して、担当理事は直ちに活動停止の措置を取る。なお、活動停止となったサークル等については、感染対策又は注意喚起を遵守できる体制が確認され次第、活動停止の措置を解除する。
2	・ 接触を伴わない屋外の活動は可 ・ 着替えなどの最低限の部室利用可	
3	・ オンラインによる活動を除く対面によるサークル・部活動は全面禁止	
4	・ オンラインによる活動を除く対面によるサークル・部活動は全面禁止	

現在どのレベルにあるのかについては、本学のホームページで確認してください。

2. 新しい生活様式に則した感染症対策（下線は課外活動において特に重要なもの）

①課外活動について

- ・ 3密（密集・密接・密閉）を作らないように注意する。
- ・ 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける。
- ・ 症状がなくてもマスク着用、咳エチケットに心掛ける。（運動時にはマスクを外しても構いません。）
- ・ まめに手洗い、手指消毒を行う。
- ・ 会話をするときは、可能な限り正面を避ける。
- ・ 課外活動の記録（活動日時、活動場所、参加した人）を作成し、保管する。
- ・ 屋内の活動の場合は十分に換気を行う。
- ・ 体調が悪と思ったら、活動には参加しない。
- ・ 大きな声を出さない。大声を出す場合は人との間隔を取り対面にならないよう工夫する。
- ・ 活動するときは、外部団体（競技団体や協会）のガイドラインを参考に練習内容の工夫や感染対策を行う。
- ・ 共有物（施設や部室の備品、ドアノブ等）の消毒をする。
- ・ 活動が終了したら、部室で長居したり、ミーティングや談笑したりせずに速やかに帰宅する。
- ・ 家に帰ったらまず手や顔を洗い、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる。

・感染が流行している地域からの人の受け入れ、感染が流行している地域での活動は控える。

②新入生等への勧誘活動について

- ・上記の新しい生活様式に則した感染症対策を行った上で勧誘活動を行う。
- ・チラシ等を配付することは避け、可能な限り電子媒体を利用する。

3. 課外活動を再開するために

①活動の届け出

部やサークルとして活動を行う場合には、次の内容について、所属するキャンパスの課外活動担当に必ず届け出を行ってください。届け出は代表からメールで構いません（メールの送付先はP 2に記載）。

なお、実際に活動するにあたっては、③セルフチェックリストの項目を満たすとともに、各キャンパスの指示に従ってください。

また、この届け出は、屋外の課外活動の場合はレベル3→2、屋内の活動の場合はレベル2→1に変更になった時に、その都度行ってください。

<届出内容>

団体名、代表者氏名、代表者連絡先（電話番号）、団体所属人数、一度に活動する人数、活動場所、活動予定日（例：毎週水曜日 16：30～18：00 など）、活動開始日（○月○日～）、下記③のセルフチェックリスト

②課外活動の記録の作成

活動を行う場合には、活動記録（活動日時、活動場所、活動に参加した人の学生番号及び氏名）を必ず作成し、保管してください。みなさんを守るために必要な記録です。

（参考：8. 課外活動の記録）

③新型コロナウイルス感染症に係る課外活動再開時におけるセルフチェックリスト

次ページのセルフチェックリストを作成し、上述①の届け出と一緒に提出してください。

新型コロナウイルス感染症に係る課外活動再開時におけるセルフチェックリスト

以下の事項について、実施しているものまたは準備を進めているものに☑(□をクリック)をつけて下さい。

- ☐ サークルで使用するための消毒液を準備している。
- ☐ 活動記録（活動日時、活動場所、参加した人の把握など）を作成している。
- ☐ 活動日ごとに、参加する人の体温確認及び健康観察を行っている。
- ☐ 活動前後に手洗い、手指消毒を行うようサークル内に周知している。
- ☐ 体調不良が疑われる人は活動に参加させない（参加しないように指示している）。
- ☐ （屋内で活動するとき）窓を開けるもしくはまめに換気を行うようにしている。
- ☐ 休憩時間等では（マスクを着用できない場合を除き）マスクを着用するようサークル内に周知している。
- ☐ 他人との距離を十分に確保するようサークル内に周知している。
- ☐ 共有物（ドアノブ・器具等）の消毒を行っている。
- ☐ サークルでの懇親会は行わないようにしている（行わないように指示している）。
- ☐ 活動が終了したら速やかに帰宅するようサークル内に周知している。
- ☐ 感染が流行している地域からの人の受け入れ、感染が流行している地域での活動は控えている。
- ☐ 大学ホームページの課外活動ページをまめに確認している。

作成日：令和 年 月 日 サークル名：_____

代表者学生番号：_____ 代表者氏名：_____

4. 外部のイベント・大会等への参加

レベル2又は1の場合

外部のイベントや大会に参加する場合には、「外部のイベント（大会・コンテスト・外部の依頼で参加するイベント）参加申請書」を所属するキャンパスの課外活動担当に早めに提出してください。

なお、感染症の拡大状況によっては、レベル2以下でも大会等の参加を許可しない場合、参加予定の大会等を辞退してもらう場合があります。また、レベルが2から3に変わった場合に、既に許可されていた大会等を辞退してもらう場合があります。

大会等に参加する際に各キャンパスの支部等が集まって1団体として出場する場合、申請手続きは代表となる支部が全支部分の参加情報を取りまとめて所属するキャンパスに申請してください。

▶ 感染症対策の実施について

申請時には、サークル自身が行う感染対策と主催者が講じている感染対策の両方を示してください。サークル自身が行う感染対策の例は、以下のとおりですが、実態に合わせて十分に対策を検討して記入してください。

●サークル自身が行う感染症対策の例

- ・サークルで使用する消毒液を持参し、手指消毒を徹底する。
- ・試合中以外はマスクを着用する。
- ・当日、熱のある人、体調不良や体調に不安のある人は参加させない。
- ・公共交通機関の利用は避け、自家用車で少人数での移動を行う。
- ・発声、掛け声は行わない。発声の必要がある場合は、フェイスシールドもしくはマスクを着用し、飛沫に気をつける。
- ・必要以上に会場に留まらず、終了後は速やかに帰宅する。
- ・宿泊はすべて個室を確保し、一つの部屋に集合しないようにする。

▶ 条件付き許可について

大学は、申請内容や感染症の拡大状況によって、許可、条件付き許可、不許可のいずれかを決定します。条件付き許可の場合、例えば大会参加後、2週間自宅健康観察をお願いすることがあります。このような場合において、授業は公欠にならないので、十分考えた上で大会等への参加を決めてください。

レベル3以上の場合

外部のイベントや大会に参加することは禁止します。

新型コロナウイルス感染症に係る外部のイベント
(大会・コンテスト・外部の依頼で参加するイベント) 参加申請書

外部のイベントに以下のとおり参加したく申請します。

申請日：令和 年 月 日

サークル名	
大会等に参加する 構成員の所属キャンパス	小白川 ・ 飯 田 ・ 米 沢 ・ 鶴 岡
代表者氏名	
代表者電話番号	
代表者メールアドレス	
顧問氏名	
大会・イベント名称	
大会・イベント規模 (全国・東北・県など)	
大会・イベント全体の 参加予定人数	
開催日程	
開催場所(会場名・都道 府県・市町村)	
会場の広さ(面積)	※アリーナ、昼食会場など使用する場所ごとに面積を記入すること ※屋外の場合は屋外と記入すること。
会場のウェブサイト (URL)	

会場の図面データ	※ウェブサイトにて閲覧できる場合は、そのページのURLを記入。そのほかの場合は本申請書に添付するなどして提出すること。
移動方法	
サークルからの参加予定者	(所属キャンパス、学生番号、氏名を一覧表にして提出すること) (参考：7. 参加予定者(外部イベント、大会等))
参加するにあたりサークルが実施する感染対策	※欄内に収まらない場合は別添としても可
マスクを外した状態での活動時間と場所(昼食・休憩中も含めて)	
主催者側の感染対策	(十分な感染対策が取られていることがわかる要項・文書等を添付してください。)

【注意事項】

- ① 大会・コンテスト・合宿等に参加することについて、申請前に必ず顧問に相談してください。
- ② 外部からの依頼状がある場合は、依頼状(写)も添付してください。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により参加を認めない場合があるので、その時は大学の指示に従ってください。

以下、事務担当記入欄

受付年月日	承認年月日	事務担当者 確認欄	特 記 事 項

5. イベント主催

レベル1の場合

イベントを主催したい場合、別紙の「イベント主催申請書」を所属するキャンパスの課外活動担当に提出してください。

実施方法や内容について感染症対策が不十分である場合は、許可しない場合がありますので、開催を決める1か月前までには各キャンパスの課外活動担当窓口に申請してください。

▶ 感染症対策の実施について

申請時には、サークル自身（主催者）が行う感染対策と参加者（観覧者）に対する感染対策の両方を示してください。感染対策の例は、以下のとおりですが、実態に合わせて十分に対策を検討して記入してください。

●サークル自身（主催者）が行う感染症対策の例

- ・手指消毒を徹底する。
- ・試合中（公演中）以外はマスクを着用する。
- ・公演の前後2週間は特に体調管理に気を付け、リスクのある行動を避ける。
- ・共有物及び使用した器具等の消毒を徹底して行う。
- ・人と人との間隔を1メートル以上空ける。
- ・当日、熱のある人、体調不良や体調に不安のある人は参加させない。
- ・公共交通機関の利用は避け、自家用車で少人数での移動を行う。
- ・発声、掛け声は行わない。発声の必要がある場合は、フェイスシールドもしくはマスクを着用し、飛沫に気をつける。
- ・必要以上に会場に留まらず、終了後は速やかに帰宅する。

●参加者（観覧者）に対する感染症対策の例

- ・マスクの着用を義務付ける。
- ・入口等での手指消毒を徹底する。
- ・検温器を準備し、発熱のある人は参加（観覧）を遠慮してもらう。
- ・申込時に参加者（観覧者）の氏名、連絡先を書いてもらう。
- ・応援や掛け声は出さないよう願います。
- ・客席は一定の間隔を取って座ってもらう。
- ・退場時には、運営側で指示しながら時差退場をしてもらう。
- ・十分に換気を行う。

レベル2 以上の場合

イベントを主催することを大学として禁止します。ただし、連盟等からの依頼により大会等を共催することについては、内容を確認の上、許可する場合がありますので、各キャンパスの課外活動担当窓口にご相談してください。

※イベントの主催に該当するのは、イベントを主催するサークル会員以外の学生や一般市民の方が参加するものです。サークル会員のみで実施する場合は、イベント主催とはしません。ただし、サークル会員に他大学の学生が含まれる場合は、サークル会員のみでもイベント主催の扱いとします。

新型コロナウイルス感染症に係るイベント主催申請書

下記のとおり、本サークルにおいて、イベントを主催したいので、申請いたします。

なお、十分に感染症対策を行い、大学及びキャンパスからの注意事項や指示に従い活動を行います。

申請日：令和 年 月 日

サークル名	
代表者氏名	
代表者電話番号	
代表者メールアドレス	
顧問氏名	
イベント名称	
イベント内容	
参加者の規模（見込）	主催サークル： 人 （うち 〇〇大学 人 □□大学 人） 主催サークル以外の本学学生： 人 上記以外： 人 総合計： 人
開催日程	
開催場所（会場名・都道府県・市町村）	

会場の広さ（面積）	※アリーナ、昼食会場など使用する場所ごとに記入すること。 ※屋外の場合は屋外と記入すること。 ※大学内の施設を使用する場合は記入不要。
会場のウェブサイト（URL）	※大学内の施設を使用する場合は記入不要。
会場の図面データ	※ウェブサイトにて閲覧できる場合は、そのページのURLを記入。そのほかの場合は本申請書に添付するなどして提出すること。 ※大学内の施設を使用する場合は記入不要。
実施する感染対策 ※欄内に収まらない場合は別添としても可	※サークル会員が行う感染対策と参加者が行う感染対策に分けて作成すること。
マスクを外した状態での活動時間と場所（昼食・休憩中も含めて）	※サークル会員と参加者に分けて記入すること。

【注意事項】

- ① 開催規模によっては、山形県への相談が必要となりますので開催を決める1か月前までに課外活動担当に提出してください。未定の部分については、未定のまま作成してください。
- ② 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により開催を認めない場合があるので、大学の指示に従ってください。
- ③ イベントを主催することについて、申請前に必ず顧問に相談してください。

以下、事務担当記入欄

受付年月日	承認年月日	事務担当者 確認欄	特 記 事 項

6. 課外活動の特例申請について

レベル2の場合

レベル2において一部の活動を除き禁止していますが、サークルの顧問と相談の上、大会、コンテスト等への参加など特段の理由がある場合、競技団体等のガイドラインを厳守した上で、屋内での活動や接触を伴う練習を許可します。

特例について申請したい場合は、顧問と相談した上で、別紙様式「新型コロナウイルス感染症に係る課外活動の特例申請書」を作成し、各キャンパスの課外活動担当にメールで提出してください（メールの送付先はP2に記載）。申請できる時期は参加を予定している大会等の半年前からとします。

なお、特例申請は課外活動のレベルの変更（3→2、1→2）に伴い、その都度申請を行うこととします。

また、実際に大会等に参加する場合には、顧問に参加することを報告し、必要な申請（「4. 外部のイベント・大会への参加」）を行ってください。

（特例における注意事項）

- ・練習内容について、十分に顧問と相談し感染症対策を講じること。
- ・大会等が中止となった場合、特例の事由消滅として許可を取り消すことがある。
- ・別紙様式「新型コロナウイルス感染症に係る課外活動の特例申請書」の4. 遵守事項を遵守すること。
- ・学外の指導者等の受け入れは控えること。

レベル3以上の場合

レベル3以上の場合、特例の運用は行いません。

令和 年 月 日

キャンパス長 殿

団 体 名	
代 表 者 氏 名	
代表者電話番号	

新型コロナウイルス感染症に係る課外活動の特例申請書

下記のとおり、課外活動を行いたいので許可くださいますようお願いいたします。

なお、活動に際しては十分に感染症対策を行い、大学及びキャンパスからの注意事項や指示に従い活動を行います。

記

活 動 場 所 (キャンパス名)	
---------------------	--

サークル構成員 の 所属キャンパス	小白川 ・ 飯 田 ・ 米 沢 ・ 鶴 岡
-------------------------	-----------------------

1. 活動を行うための感染症対策

①活動する際の感染症対策
②参考とする協会等のガイドライン ※申請時に紙媒体で1部添付すること。

(注意事項)

- キャンパスの状況等により、許可する活動内容を一部制限する場合があります。
- 本特例においては、大会参加に向けた練習を主な目的とするため、新入生等の勧誘活動については、特例として認めません。

以下、事務担当記入欄

受付年月日	承認年月日	事務担当者 確認欄	特 記 事 項

7. 参加予定者（外部イベント、大会等）

No.	学生番号	氏名	キャンパス
1			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
2			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
3			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
4			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
5			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
6			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
7			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
8			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
9			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
10			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
11			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
12			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
13			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
14			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
15			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
16			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
17			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
18			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
19			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
20			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
21			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
22			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
23			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
24			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
25			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
26			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
27			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
28			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
29			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡
30			小白川 ・ 飯田 ・ 米沢 ・ 鶴岡

8. 課外活動の記録

新型コロナウイルス感染症に係る課外活動の記録

サークル名：

活動日： 令和 年 月 日 曜日

活動時間：

活動場所：

※上記活動日における参加者について名簿を作成すること。

No.	学生番号	氏 名	活動前の健康観察セルフチェック
1			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
2			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
3			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
4			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
5			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
6			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
7			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
8			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
9			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。
10			☐ 37.5 度以上の熱はなく、体調に問題はありません。